

特別研修（共同）

研修名	女性職員のための キャリアデザイン (主査・主幹級)	おすすめポイント		
		主査・主幹級の女性職員が抱えがちなキャリアに関する悩みや不安について、講義や演習により軽減を図ります。また、同じ立場にある受講生同士の交流や先輩職員の経験を聞く機会を設け、キャリアアップへの意欲を高めます。		
講師	一般社団法人 日本経営協会 みずの じゅんこ 水野 順子 ほか	期 間	3日間	
		会 場	自治人材開発センター	
		予 定 人 員	県15人・市町村40人	
ねらい	主査・主幹級の女性職員が組織における役割について認識を深め、組織を担うために必要なマネジメント能力を高めます。また、自らの可能性や強みを把握し、更なるキャリアアップへの意欲を高めます。			
対象者	【県】任命権者から推薦された主査・主幹級の職に昇任後1年以上経過している女性職員 【市町村】主査・係長級、主幹級の女性職員			
実施日	8月1日（月）・2日（火）・1月12日（木）			
手法	通所研修			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	オリエンテーション	0	05	研修全般に関するオリエンテーション
	アイスブレイク	6	25	・自己紹介及び研修目的と目標理解
	キャリアデザインとはなにか			・キャリアデザインの定義と必要性 ・キャリアデザインで行うこと ・後輩指導とキャリアデザインの関連性
	社会環境の変化とこれからの働き方			・自治体職員を取り巻く環境変化、女性の雇用状況を知り、女性活躍・ダイバーシティの時代の働き方を考える ・これからの「職場」について考える
	これまでのキャリアを振り返る			・これまでのキャリアを振り返り、自身の強みと可能性を確認する ・周囲が自分に求めていることの再確認 ・今後必要とする能力・課題を認識する
	現在のキャリアを考える			・働く上で大切な価値観（キャリアアンカー） ・変化に対応するための力を養う（計画的偶発性理論等）

<p>2日 9:00 ～ 16:30</p>	<p>アイスブレイク</p> <p>リーダーシップ力向上～多様性への理解と促進力を高める</p> <p>先輩職員にインタビューしてみよう</p> <p>これからのキャリアをデザインする</p>	<p>6</p>	<p>25</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性を体感する「クロスロード」演習 ・演習の振り返り ・先輩職員からのメッセージとインタビュー ・質疑応答タイム（パネルディスカッション） ・統合的人生設計 ・主査・主幹級職員としての役割とは ・これからのありたい姿を考える ・アクションプランの設定
<p>3日 9:00 ～ 16:30</p>	<p>アイスブレイク</p> <p>基調講演 「これからの働き方と男性学」 （講師：大妻女子大学 准教授 田中 俊之）</p> <p>基調講演の振り返り</p> <p>先輩職員からのメッセージ（パネルディスカッション）</p> <p>ワールドカフェ</p> <p>アクションプラン作成、まとめ</p>	<p>6</p>	<p>25</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状共有 「男性学」を切り口に、働き方に関する男女差について見識を深め、これからの働き方をお考えとともに、視野の拡大を図ります。 ・基調講演を聞いて ・女性職員の働く悩み共有 ・先輩職員に聞いてみたいこと ・先輩職員の経験やキャリアの向き合い方を知る ・先輩職員によるパネルディスカッション ・質疑応答 ・テーマに基づいてワールドカフェ ・アクションプラン作成、まとめ、質疑応答
	<p>講義の振り返り等</p>	<p>0</p>	<p>05</p>	<p>質疑応答、アンケート記入等</p>
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO.315） ・ 事前課題があります 			